

糖化産物を排出

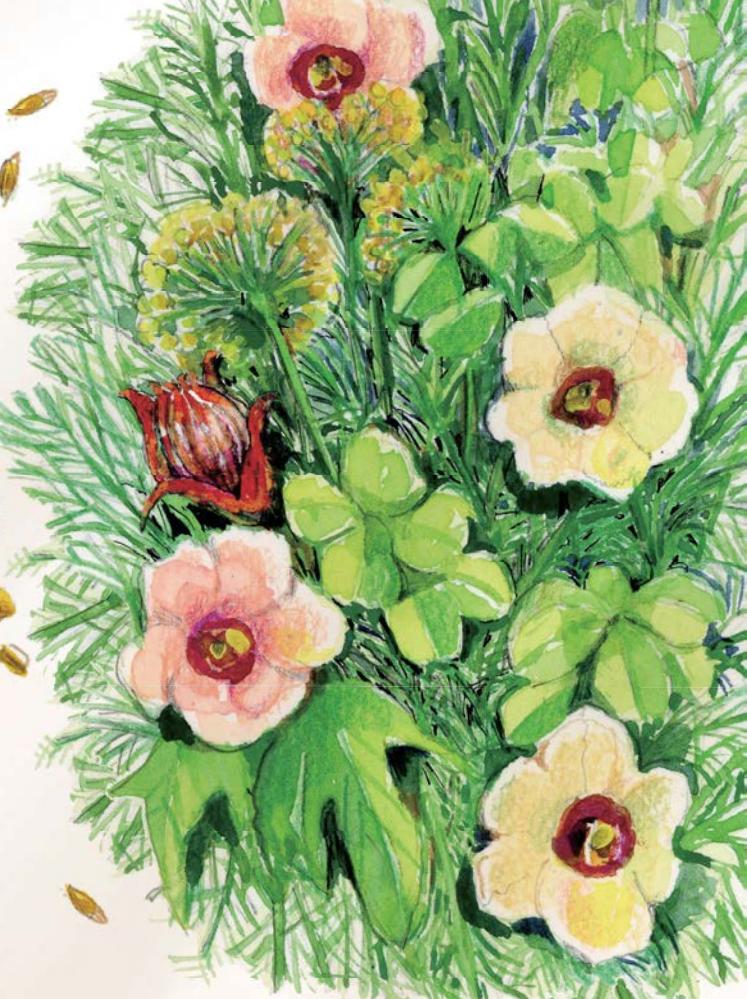
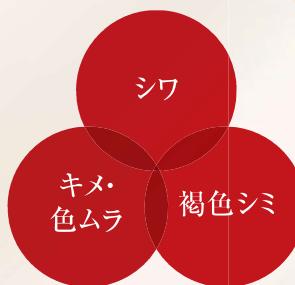
サトナシール

架橋切断と代謝促進で、蓄積したAGES(終末糖化産物)を排出する「攻め」の抗糖化素材です。



美容面での効果

糖化が与える肌への影響はさまざま。サトナシールはヒト試験において糖化による肌の老化現象(シワ/キメ・色ムラ/褐色シミ)に対して改善効果を確認しています。



攻めの力 糖化産物を排出する 2つの作用

体内に蓄積したAGESを排出させる方法として、「AGES架橋切断」と「AGES代謝促進」に着目。組み合わせて両作用を持つ3種のハーブを配合しました。AGES架橋を切断し、ヒトが本来持つAGES代謝力(OPH活性)を高めて、AGESを排出します。

できてしまった糖化産物に積極的にアプローチする「攻め」の糖化ケア素材です。

排出

サトナシール2つの作用

架橋切断

1

代謝促進
(OPH*活性増強)

*酸化タンパク質分解酵素

切 断

2

2つの作用を併せ持ち、互いの作用を阻害しない組み合わせを探求し、開発しました。

サトナシールの3種類のハーブ



フェネル

セリ科の植物で、古くから香辛料や薬草として使用されています。ウイキョウとも呼ばれ、種子は甘い香りと苦みのある風味が特徴です。



ハイビスカス

食用ハイビスカスの「ローゼル種」を使用。花が咲き終わった後に収穫される萼と苞はハイビスカスティーの原料にもなります。



フェヌグリーク

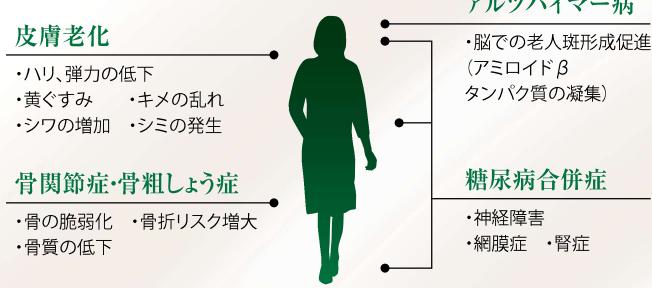
マメ科の植物で、香辛料として用いられる種子は甘い香りと強い苦みが特徴。古代エジプトではミイラの保存に用いられたといわれています。



糖化とは

体を構成するタンパク質と余分な糖が反応して起こる「糖化」。糖化により生成された「AGEs(終末糖化産物)」が体内に蓄積すると、右図のように全身でさまざまな老化現象が引き起こされます。

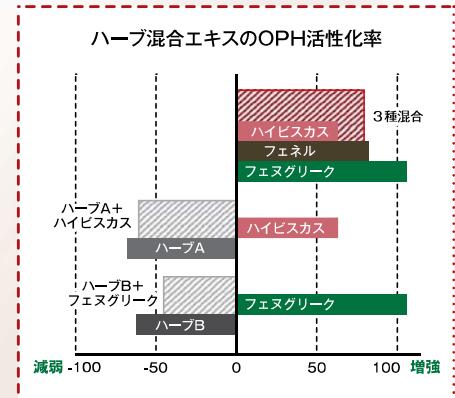
脳・内臓・筋肉・血管・神経・皮膚・髪・爪などはタンパク質で構成されます。糖化したタンパク質は元に戻ることはできません。そのため、糖化への対策では「糖化の抑制」と「糖化産物の排出」の2つのアプローチが重要になります。



「架橋切断・代謝促進」の両作用に着目

両作用が最も効果的に働くバランスを追求

「架橋切断」と「代謝促進」の「両作用を併せ持つハーブ」は多くありません。架橋切断作用の強いハーブはOPH活性を阻害する傾向が高く、両作用を活かすためには「**両作用を併せ持ち、かつ、互いの作用を阻害しない**」ものを選定することが重要です。また、OPH活性においては、ハーブを混合した際1種でも活性を減弱させるものが入ると、全体が減弱側となることがあるため、注意が必要となります(右図)。サトナシールは両作用を併せ持つハーブを選定したのち、OPH活性を阻害しない組み合わせを探求。その結果、**フェヌグリーク・フェネル・ハイビスカス**の3種のハーブを選定し、「**切断力・OPH活性化力がともに高く、互いを阻害しない**」抗糖化素材の開発を実現しました。



特許・商標

【特許】

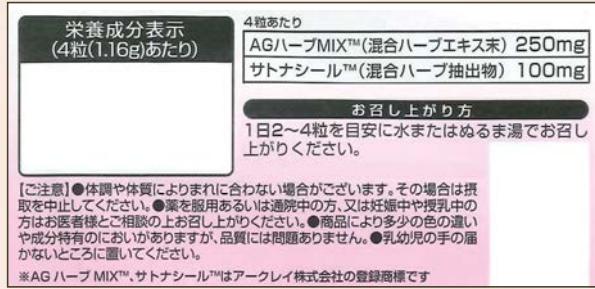
サトナシールは特許を取得しています。

●特許第7007813号

酸化タンパク質分解酵素活性増強剤、及び糖化ストレス抑制剤

【商標】

サトナシールを採用した製品のパッケージや販促などに商標(製品名)を活用いただくことが可能です。



*登録商標の御使用の際には別途、商標使用許諾契約が必要となります。
詳細はお問い合わせください。

**からだサポート研究所から
「糖化情報」を発信**

YouTube

https://www.youtube.com/channel/UCodR_dRoE_SrXnUBiUZR6Bw

インスタグラム

https://www.instagram.com/karadasupport_ark/

からだサポート研究所/Karada Lab, Inc.

糖化によるたんぱく質の変化

糖化 → 茶色くなる
コラーゲン
炎症導導

・タンパク質本来の機能を発揮できない。
炎症反応や細胞死などを引き起す。
糖化反応でも生成促進される。

体内が焦げる！？
老化物質
AGEs
(エージーイー)
糖化研究オタクの
糖化のはなし

製品規格

性状 灰褐色～褐色の粉末で特異なエキス臭を有する

乾燥減量 8% 以下

ヒ素 2 ppm 以下

重金属 20 ppm 以下

一般生菌数 3,000 個/g 以下

真菌数 300 個/g 以下

大腸菌群 隆性

保管方法:密封状態で、常温保管
荷姿:1 kg (アルミ袋)

製品写真



摂取目安量

100 ~ 300 mg/日

組成

3種類のハーブの热水抽出粉末(本品はデキストリンを含む)

・フェヌグリーク (*Trigonella foenum-graecum*)種子

・フェネル (*Foeniculum vulgare*)種子

・ハイビスカス (*Hibiscus sabdariffa*) 莖および苞

用途

エイジングケア、抗糖化、美肌

使用例

サプリメント、健康食品など

表示例

混合ハーブエキス(デキストリン、フェヌグリーク、フェネル、ハイビスカス)

